

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和04年01月28日

計画の名称	全国都市緑化フェア開催に関連する都市公園の整備												
計画の期間	令和04年度～令和06年度(3年間)										重点配分対象の該当	○	
交付対象	川崎市												
計画の目標	<p>富士見公園は、昭和11年に都市計画決定され、周辺には様々な市民利用施設が集積しており、富士見公園を中心とした周辺一帯が市民の憩いの場やスポーツ・文化・レクリエーション活動の拠点となっている。</p> <p>また、夢見ヶ崎公園は、昭和47年に動物展示を開始し、子どもから高齢者まで幅広い世代が楽しめる市内唯一の動物公園として、市民や地域から愛され続けている。</p> <p>令和6年度に本市で開催予定の全国都市緑化フェアの開催に向け、両公園の整備を進め、コミュニティ形成の拠点や防災、脱炭素化施策の推進など、行政課題の解決に向け、みどりが持つ多機能性を活用したまちづくりを推進し、フェア終了後においても、まちの拠点となるような公園づくりを目指す。</p>												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	6,079	A	5,454	B	0	C	625	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	10.28	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R4年度当初	R5末	R6末
1	全国都市緑化かわさきフェアの市民認知度(5%→15%) 全国都市緑化かわさきフェアの認知度:5%(令和3年11月)→15%(令和6年度) 全国都市緑化かわさきフェアを知っている人/市民向けアンケートの回答者	5%	%	15%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																				
基幹事業 (大)	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		種別	種別	対象	間接							R04	R05	R06	R07	R08				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	川崎市	直接	川崎市	—	—	都市公園事業 (富士見公園)	施設整備 11.8ha	川崎市	■	■	■			4,948	1.83	策定済	
	A12-002	公園	一般	川崎市	直接	川崎市	—	—	都市公園事業 (夢見ヶ崎公園)	施設整備	川崎市	■	■	■			506		策定済	
											小計						5,454			
										合計							5,454			

C 効果促進事業																				
基幹事業（大）	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		種別	種別	対象	間接							R04	R05	R06	R07	R08				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
都市公園・緑地等事業	C12-001	公園	一般	川崎市	直接	川崎市	—	—	効果促進事業（富士見公園）	計画策定、会場準備等	川崎市	■	■	■			625		—	
		基幹事業である都市公園事業と一体的に普及啓発活動を行うことにより都市公園や都市緑化に関する緑への理解と関心を高める。																		
												小計						625		
												合計						625		

事前評価チェックシート

計画の名称： 全国都市緑化フェア開催に関連する都市公園の整備

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 ①上位計画との整合性	
I. 目標の妥当性 1) 川崎市総合計画及び緑の基本計画を踏まえた計画となっている。	○
I. 目標の妥当性 ②地域の課題への対応	
I. 目標の妥当性 1) 地域の課題を踏まえて整備計画の目標が設定されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ③整備計画の目標と定量的指標の整合性	
II. 計画の効果・効率性 1) 目標の指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ④定量的指標の明瞭性	
II. 計画の効果・効率性 1) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 ⑤目標と事業内容の整合性	
II. 計画の効果・効率性 1) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ⑥事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性	
II. 計画の効果・効率性 1) 要素事業の実施により相乗効果等が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 ⑦円滑な事業執行の環境（事業熟度、住民等の合意形成を踏まえた事業実施の確実性）	
III. 計画の実現可能性 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
I. 目標の妥当性 2) 計画について、住民等との間で合意が形成されている。	○

(参考図面) 事業箇所図

計画の名称	2 全国都市緑化フェア開催に関連する都市公園の整備		
計画の期間	令和4年度～令和6年度（3年間）	交付対象	川崎市

